

令和2年6月定例教育委員会 会議録（概要版）

開催年月日	令和2年6月25日（木）	場 所	教育委員会室
開催時間	13時30分～14時57分		
出席者	教育長	今村 卓也	
	教育委員	安藤 公一、林 留美子、黒木 知子、垣内 正俊	
	事務局	小林教育部長、堀田学校教育課長、北住スポーツ振興課長、黒木文化生涯学習課長、柏田図書館長、石谷学校給食センター所長、大平教育総務課長補佐、金丸教育総務課総務企画係長、川越教育総務課総務企画係主任主事	

1 開会 （13時30分）

2 前回の会議録承認

教育長から、5月の定例教育委員会の会議録の承認について諮られ、指摘部分を修正することで承認された。

3 報告

(1) 教育長報告

- 5/28 臨時校長会（今後の日向市の夏季休業等の対応について）
県埋蔵文化財センター所長・課長等来訪（西南戦争の遺物調査）
新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 5/29 定例記者発表
- 6/1 区長公民館長会理事会（挨拶と今年度の協力依頼）
- 6/3 6月小中学校校長会
- 6/4 叙位伝達式（3名の退職校長の御家族へ）
日向地区建設業協会青年部寄付金贈呈式
- 6/5 日向市議会6月定例会招集日（本会議）
- 6/18 臨時記者発表（新型コロナ対策第3弾）
- 6/19 議案質疑
- 6/24 キャリア教育支援センターと宮崎大学との連携協定調印式
日向商工会議所通常議員総会・講演会

(2) 6月定例市議会について

- 6/15～6/18 6月定例市議会一般質問についての報告

(3) 教育委員報告

【林委員】

5/31 日向市子どもの夢サポート事業の審査に審査員として出席した。今年は6名の方の応募があった。

6/17 市議会傍聴。傍聴席にたくさんの方が来られていた。1つ感じたことは、横文字が多く、高齢の方は横文字が分かるのかなということ。一般質問の冊子の中に訳が書いてあるものも少しあったが、分からないことがたくさんあるのではないかと思う。横文字のところに日本語で分かりやすい注釈を入れていただけると、傍聴に来ている方も分かりやすいのではないかと思った。

【垣内委員】

6/2 教育課程研究会出席。

暑さ対策について、熱中症対策としてWBGT（湿球黒球温度）という暑さ指数を使った対応を幼稚園で行っているところである。

国民文化祭が来年の7月に延期になったということで、市町村も対応が大変だろうなと思った。

先ほど教育長報告であったが、県の埋蔵文化財センターの西南戦争の遺物調査の関係で、この頃電車に乗っていないのでなかなか見る機会がないが、耳川の中州の中に横1メートル縦5、6メートルの西南戦争跡地という案内板がある。時々竹が生い茂っていて見えない状況であったが、こういったものも大切にしていくことも必要ではないかと感じた。

【黒木委員】

6/17 市議会傍聴。市議の方々からも出ていたが、子どもたちのマスクの着脱について、周りの子どもたちは帰宅するまでずっとマスクを着けている状態だったので、担任の先生に伝えたところ、全校生徒に向けて着脱の仕方を詳細に分かりやすく放送で伝えてくれた。子どもたちも繰り返しがないと忘れてしまうので、これからも繰り返し子どもたちに周知することを担任の先生にお願いした。

市議会の傍聴をさせていただき感じたことだが、小学校6年生は「暮らしの中の政治」を学ぶと思うが、議場を見学するより、議会の最中を見学できるようなことがあったらいいなと思った。中学校は代表者が参加できるが、小学校のうちからいろいろな経験をさせてあげてはどうかと思った。

【安藤委員】

6/24 キャリア教育支援センターと宮崎大学教育学部との間で連携協定が結ばれた。センターができて8年、よのなか教室が始まって7年ということで、いろいろな意味で定着してきたが、今回の連携協定を経て、今後はもう少し違った、プロの方々からの視点やご意見をいただきながら、日向市のキャリア教育がブラッシュアップされればいいなと期待している。この調印式の後に、藤井教育学部長の講演があったが、少子高齢化のいろいろなデータを見せていただき、宮崎県で生まれた子どもたちは18歳を機に7割に人口が減るというデータが示され、かなりインパクトがあった。戦後ずっとそういう傾向はあったが、少子高齢化の流

れの中で、更に地域での人口減というものに直面しているのだなと改めて感じた。コロナ禍を経て、東京一極集中から分散社会へという考え方が出てきているところだと思うので、日向に残る人が増えていくといいなと期待しながら、この講演を聞いた。

【今村教育長】

林委員からの報告にあったが、本当に、横文字が分かりにくい。できるだけ分かりやすい言い方が良いと思って気を付けているが、議員のみなさんが提出された通告書をそのまま綴じて渡しているので、横文字が多く分かりにくい部分があると思う。

垣内委員からの西南戦争の標柱の件だが、誰がああ竹を切りに行くかということが議会で話題になったことがある。耳川の中州にあるのだが、よく木が生い茂って見えなくなる。以前は委託契約をしていて、地域の人が舟で渡って刈っていたような話も聞いたことがあるが、今はどうなっているか不明である。また調べてほしい。

黒木委員からの小学生の議会の傍聴については、主権者教育の中でも何度も言われていることであるが、傍聴席には1学級分の児童は入りきらない。議場を見せた方が良いが、隣の部屋でスクリーンで見る、という方法もある。また、その単元の学習のときにタイミング良く議会がない、ということもある。一般質問の4日間で、その学年が全部来ないといけないとなると、日程などの調整が難しいということも現実的な課題である。

マスクの着脱については、来週も校長会があるので校長先生に伝えるが、教育委員会から保護者の方に向けたマスクの着脱に関する文書を作成し、今後配布したいと思っている。

安藤委員からの報告にあった人口減少の話についてだが、例えば100人いたのが3割出て行って、出て行ったまま帰ってこないという話だった。今ちょうどコロナ禍で都市一極集中ではなくて、リモートでも地方で仕事ができることから、地方化が進むと言われているが、日向自体が選ばれるまちになるための努力をしなければいけないと思う。その一翼を担うのは教育だと思っているので、質の高い教育を提供できるようにしておく必要があると思っている。

4 議事

- 議案第32号 日向市図書館協議会委員の委嘱・任命について
(柏田図書館長が、資料に沿って説明)

【今村教育長】

質問はないか。(質問なし)

では、この件については承認するということによろしいか。(異議なし)

- 議案第33号 日向市学校給食センター運営審議会委員の委嘱・任命について
(石谷学校給食センター所長が、資料に沿って説明)

【今村教育長】

質問はないか。(質問なし)

では、この件については承認するということによろしいか。(異議なし)

●議案第 34 号 日向市学校給食における食物アレルギー対応検討委員会委員の委嘱・任命について

(石谷学校給食センター所長が、資料に沿って説明)

【今村教育長】

質問はないか。(質問なし)

では、この件については承認するという事によろしいか。(異議なし)

●議案第 35 号 令和 2 年度一般会計補正予算の原案

(各担当課長が、資料に沿って説明)

【今村教育長】

質問はないか。

【安藤委員】

10 ページにデジタル教科書の購入とあるが、通常の教科書との関係はどういうものなのか。通常の教科書を使わずにこのデジタル教科書を使用するのか。

【堀田学校教育課長】

紙ベースの教科書はもちろんあり、それが一番重要なものだとは認識している。デジタル教科書は、テレビに映像やアニメーションなどを大きく映し出し、分かりやすい動画やグラフで子どもたちの興味を引くような工夫がしてある教材となっている。教科書の内容に沿って展開していく。例えばビーバーが巣を作るという話があった際に、実際にビーバーが巣を作る様子を映像で見ることができたりする。

【安藤委員】

いわゆる副読本という位置付けか。

【今村教育長】

ライセンスを買い、全ての学級の先生のパソコンにダウンロードし、授業の中で使ってもらおうというもので、補助的な教材である。

【安藤委員】

あくまでも教科書があって、それを補完するものという位置付けということか。

【堀田学校教育課長】

そうです。教科書の内容に沿って作られた教材となっている。

【安藤委員】

小学校の全ての学年に対して全ての教科でデジタル教科書が導入されるのか。

【堀田学校教育課長】

一番良いのは、全ての教科で全ての学年に導入されるのが理想だと思うが、金額が高いので、今回は小学校1年生から6年生までの算数及び5、6年生の外国語、ということで予算を計上している。特にデジタルで見て理解を深めることに効果が高いと言われる算数を選定したところである。

【今村教育長】

教科書の本文もそのまま出てくるし、切り取りもできるし、子どもたちに書かせることもでき、本当に便利だが、高価である。教科書が変わるたびに、デジタル教科書のライセンスを買わなければならない、ということもある。

【安藤委員】

学校 ICT 環境整備事業として計上されている約 1,700 万円のうち、デジタル教科書の分はいくらか。

【堀田学校教育課長】

デジタル教科書の購入費は約 900 万円を計上している。

【安藤委員】

公立学校の情報通信ネットワーク環境施設整備費について、補助金の金額が書いてあるが、市内の全ての小中学校にネットワークを配備するのにいくらぐらいかかるのか。

【堀田学校教育課長】

一人一台の端末と高速大容量の通信ネットワークの整備の費用については、小中学校合わせて約 4 億円となっており、うち 2 億 4 千万円程度は補助金として入ってくる。

4 億円の内訳については、小中学校全て合わせて、ネットワーク構築に係る費用として約 1 億 9,200 万円、タブレット端末購入費用として約 2 億 1,700 万円となっている。

【安藤委員】

補助率は 2 分の 1 か。

【堀田学校教育課長】

ネットワーク構築は 2 分の 1、タブレット端末は児童生徒の 3 分の 2 の 10 分の 10 という補助率となっている。

【今村教育長】

今年度はこれだけの補助を出す、来年度からは補助を出しませんということで、みんな

今年度の購入を急いでいる状況である。

【垣内委員】

公民館講座に関して、前期分は中止となったが、後期分の開催予定を教えてください。

【黒木文化生涯学習課長】

現在のところ、各公民館の利用については人数制限も解除されたので、通常どおりの開催に向けて準備している。おそらく前期分をそのまま後期にスライドするところが多いのではないかと思う。

【今村教育長】

ほかに質問はないか。(質問なし)

では、この件については承認するというところでよろしいか。(異議なし)

5 各課事業報告

【小林教育部長】

今月は特になし。

【堀田学校教育課長】

7/1 校長会

7/3 教頭会

7/6 キャリア教育支援センター会議

7/7 生徒指導連絡協議会

キャリア教育推進懇話会

7/9 ひまわり支援学校意見交換会

7/10 ペア・プロに係る学校訪問

7/18、7/19、7/23～ 県総合体育大会

県大会の見直しに伴い開催されるもの。7/25、7/26は教育長が視察する予定。

7/21 日向市養教部会

【黒木文化生涯学習課長】

10/17に開催予定としていた国民文化祭・障害者芸術文化祭は延期となり、令和3年7月上旬から10月中旬に宮崎県で開催され、その後、本来予定されている和歌山県で開催され、年2回の開催となる。日向市では12の分野別フェスティバルを予定していたが、これから各団体と、どういう形になるのかというところを協議して詰めていきたい。

子どもの夢サポート事業について、審査の結果、女子ソフトボールの日本代表になりたい方、フルーティストになりたい方、農業の普及のために学習したい方の3名の方が選ばれた。既に希望の団体や個人等との交渉を始めているが、新型コロナウイルス感染症の関係で、交流事業等は全くやっていないということで断られたりしている。引き続き、こういった形で

実施できるか、本人や保護者と協議しながら進めていきたい。

【北住スポーツ振興課長】

今月は特になし。

【柏田図書館長】

7月の行事については行事予定表のとおりである。館内にいろいろな制限があるため、図書館だよりの中でお知らせしている。図書館のホームページから本を検索できたりもできるので、そういったことも案内している。

【石谷学校給食センター所長】

6/30 日向保健所の立入検査。場内の衛生管理等の立入検査を受ける予定である。

7/28 アレルギー対応検討委員会を中央公民館で開催する。委嘱状の交付、アレルギーの情報共有及び作業部会の報告等をさせていただく。

6月補正予算に週3回の米飯復活ということで弁当箱の購入費を計上したところだが、可決されれば、週1回6千食の提供を月曜日にすることとなる。2学期の第1回目の6千食の米飯提供は8/31を予定している。

【今村教育長】

子どもの夢サポート事業について、選ばれた3名の方の学校名と性別について紹介をお願いしたい。

【黒木文化生涯学習課長】

女子ソフトボールの日本代表を目指す方は富島中学校3年生の女子、フルーティストを目指す方は大王谷学園中等部3年生の女子、農業の普及を目指す方は美々津中学校3年生男子となっている。

6 その他

○7月定例教育委員会の日程について

日時：7月20日（月）13時00分から

○8月定例教育委員会の日程について

日時：8月26日（水）13時30分から

その後、総合教育会議15時30分から

【林委員】

先月、学校が始まって不登校傾向になる子どもが増えたと聞いたが、改善されたか。

【堀田学校教育課長】

減少傾向にあるという報告は受けている。

【今村教育長】

今はだいぶ落ち着いてきて、減ってきている。去年1年間の不登校の数が例年より少なかったので、今年はもっと減らしたいという話をしていたが、うまくいくよう努力したいと思っている。

7 閉会 (14時57分)